District of the state of the st

早いもので今年もあと10日ほどとなってしまいました。 今年は日本各地で自然災害が相次いで起こりました。 来年は穏やかな一年となるよう願わずにはいられません。

発行: 逗子文化プラザ市民交流センター(平成30年12月20日)

vol.101

平成30年12/29(土) ~平成31年1/3(木)まで休館となります。 会議室の予約の方は館内に掲示してある案内をご確認下さい。



今年は 往復はがきで

2019年2月9日(土)12:00~16:00 日時

短子小体育館 場所

4,000円 (味噌約2.5 キロ 持ち帰り容器付き) 費用

100人(往復八ガキで申込のみ)※定員を超えた場合は抽選となります。 定員

申込方法はセンター内に掲示のチラシをご覧ください。 申认





創業の資金調達から経営のアドバイス、補助金の活用など様々な支援メニューがある商工会。 これからビジネスを始めたい人・すでに始めた人、商工会に入ったけど活用方法が分からない人にぴったりな講座です。

日時: 2019年1月30日(水)19:00~20:30

会場: 市民交流センター会議室

対象: 様々な形態のビジネスに興味がある人

定員: 先着30名 費用: 500円

ファシリテ-タ-: 久保 正英氏(KUBO 経営コンサルティングオフィス代表)

申込: 1月4日(金) 9:00 以降、電話·FAX·Eメール·窓口



# 親子で参加する〇歳からのリトミッ

右脳と左脳、両方を刺激し、全身を使って動くリトミックは、体全体をバランスよく成長させる音楽教育法です。 リズム感や表現力だけでなく、集中力や判断力など、楽しみながら自然と子どもの成長に必要な能力が身に付きます。



日時:2019年1月26日(土)

1回目11:00~ 2回目14:00~(各回約40分)

対象: 0歳からの子どもと保護者

定員:各回先着40名

料金:子どもひとりにつき500円

持ち物:350ml以下の空のペットボトル(乾いているもの)

講師:羽純-hasumi-(ぴたりんがくだん)



# 交流センターフェア

場所 内容 2018年11月24日(土) 10:00~17:00 市民交流センター会議室、フェスティバルパーク

- ●講演 「逗子の放課後を考える」講師中山勇魚氏
- ●放課後支援団体の活動紹介展&交流サロン
- ●市民活動団体によるパネル展
- ●Atelier fuqu の誰でもアート
- ●逗子市民石けんづくり
- ●同時開催:サザエ小屋・食の野望







サザエ小屋×食の野望



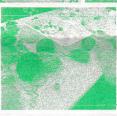
讃 演「豆子の放課後を考える」

放課後支援団体の 活動発表の様子





逗子市民 石けんづくり



Atelier fugu Ø 誰でもアート

「放課後を考える」というテーマの下、放課後支援団体の活動紹介や交流サロンで子供の放課後の過ごし方や学童保育事業の現状などについての講演を 行いました。親の要望や都合だけでなく、本当に子どものためになる学童保育をつくるのにはどうしたらよいのか。講師の方には、実際に実践している 事業や、その背景にある思いを、丁寧にお話いただきました。また、これからの逗子の子どもたちの放課後を考える上での、力強い助言をいただきました。 ワークショップは子供が環境破壊の現実などを学びながら逗子小の給食で出た廃油で石けんを作ったり、クリスマスリースなどをつくるクラフトワーク などを行い、全体的に大人も子供も充実した時間が過ごせる内容になりました。



# ·業XNP[

## シップミーティング 2018 in 逗子

日時: 2018年12月2日(日) 13:00~17:00

場所:市民交流センター会議室

**登壇老** 

まちの保育園 鎌倉

中尾 薫氏(一般社団法人 Telacoya921 代表理事)・植杉 佳奈恵氏(面白法人カヤック) 逗子アートフェスティバル(ZAF)

柴田雄一郎氏(一般社団法人地域デザイン学会アートフォーラムプロデューサー)

糸山宗宏氏(ウスイホーム株式会社)・桜井光氏(ファーボ湘南事務局)

参加者:41名(関係者除く)





### ●事例発表

「まちの保育園かまくら」と「逗子アートフェスティバル(ZAF)」の代表者に、開業または 開催の理由や経過、関係者の立ち位置やそれぞれの思いについて説明していただきました。

### ●パネルディスカッション

「事業や活動を進めるうえで大切にしていること」、「多様な関係者と良好な関係を保つ ヒントやコツ」、「知り合うきっかけや知り合うために行っている行動や活動」の論点に 沿って、それぞれの立場から忌憚のない発言をいただき、参加者からの質問にも丁寧な 回答をいただきました。中でも行政とのやり取りが実は大変だった事や協力をお断りした 事例のポイント等といった裏話も飛び出すなど通常のセミナーでは聞くことのできない 様な踏みこんだ内容もあり、有意義な時間を過ごせたように思います。 その後の、マッチングを目指したグループワークに向け、十分な情報提供ができました。



### ●情報交換会

参加者にはそれぞれ3分間の持ち時間を与え、イベント参加の動機、他者に提供できること、他者からの支援を必要としていること、 マッチング成功後のイメージなどを発表してもらいました。

参加者アンケートには、各自の発表や情報交換の時間が短かったという意見が見られた一方で、マッチングに至った事例がいくつかみられました。 多くの参加者にとって、よい出会いのきっかけとなり、有意義な時間になったと思われます。

主に逗子市で活動している 市民活動団体を紹介していきます

# こんなことやってるよ市民活動

FULE NOOTA

# プリムローズ逗子

具体的な活動内容

### 活動の目的(誰のため?何のため?)

花を利用した装飾といって思い浮かぶのは、「生け花」と「フラワーアレンジメント」なのではないでしょうか。

生け花が床の間で最も映えるように作られているのに対してフラワーアレンジメントは、花を身につける人や住空間との調和を重視して作られるのが特徴です。参加する方々は、30歳代から80歳代の方まで…親子で参加という方も。花で季節を表現することの楽しさを多くの人と共有し、花のある生活をもっと気軽に日常に取り入れていただけたら、という思いで活動を続けています。

\*市民交流センター会議室での次回の予定\*

- 1月16日 (水) 12:00~15:00

◎毎月第3水曜日12:30~レッスンあります。

(体験レッスンも大歓迎♪)

\*問い合せ\* 代表:千種 裕子さん

Tel: 080-5434-7148

Email: fs.primrose@jcom.home.ne.jp

### 未来にむけて…今後の活動

フラワーアレンジメントは季節感が大事というのは言うまでもないのですが、どこに花を飾るかによって選ぶ花の種類や表現方法が決まっていきます。そのため、玄関や窓辺、テーブルの上など、広さや見え方に違いのある空間に適した花をアレンジしていくことも大事な要素になります。

今後は、古民家や古き良き時代を感じさせる趣のある建物の中を 使って、空間をフラワーアレンジメントで演出するような活動も 広げていけたらと思っています。



### 20 周年を迎えて ―

NPOCLIP vol.39

鎌倉市市民活動センターの 20 周年記念セレモニーが、12 月 1 日鎌倉市内のホテルで、170 名の関係者を迎え盛大に開催されました。1998 年 5 月、公募された市民の運営委員会議により運営が開始されましたが、公の施設の市民による運営は珍しく、当時かなりセンセーショナルな出来事として受け止めました。20 年が経ち、懐かしい面々にお逢いし、楽しいひと時を過ごしました。

12月1日は、奇しくも NPO 法の施行日(1998年12月1日)で、こちらの 20 周年も全国各地で開催されています。東京都内では、11月21日に開催され、「これからの市民社会 20 年を語る一地域、日本、そして世界から一」と題し、元滋賀県知事の嘉田由紀子氏、経済界の方、全国各地の NPO 関係のキーマンをゲストにディスカッションが繰り広げられました。「2040年くらいになると、経済と社会において、企業なのか NPO なのかはあまり関係ないと思われる」という意見や、やはり「Think Globally,Act Locally!(視野を広くとらえ、活動は足元から)に勝るものはない」といった発言まであり、あっという間の 2 時間でした。実際、1998年から全速力で走ってきた一員として、皆さんのご意見を伺いながら、この 20 年の時の流れの速さと社会変革の大きさは、感慨深いものがありました。

さて足元ですが、現在、いわゆる市民活動を応援する条例が、隣接する鎌倉市と我が逗子市で検討されています。鎌倉市では昨年 議会で否決されたという波乱万丈な経過をたどりつつも市民委員が再度チャレンジしているようですし、逗子市では、大きな流れ が固まりつつあり、ある種の理念条例となる様相です。どちらも市民活動を応援する施設を持っていることから、これからの市民の 動きに期待を寄せていると思われます。

物事は偶然が重なって起こっているという考え方がありますが、私は必然なのではないかと思います。 引き寄せるチカラが十分にストックされたとき、偶然のように発生すると。「なるようになるさ」と言い 捨てるつもりはありませんが、これからの 20 年に思いを馳せた時、たとえ、NPO 法が消滅していても、 それは、私たちの日常の活動や行動から生まれたもので、突然起こったことではないと、次世代を担う であろう若者に伝えたいと思う 20 周年の記念日でした。(Te)



# おしら世



◆市民交流センター利用者懇談会◆

市民交流センターを利用されている方々を対象とした懇談会です。みなさまのご参加をお待ちしています。

\*1月21日(月)9:30~11:30市民交流センター会議室(事前予約不要・参加費無料)

◆平成31年度ロッカー・レターケース使用団体募集について◆

\*募集期間:平成31年2月1日(金)~28日(木)

※詳しくは1月中旬に配布予定の募集要項でご確認ください。



【開催場所】市民交流センター1階、喫茶スペース・横

エコ広爆

【開催日時】月~金曜日 10~16時(市民交流センター休館日、祝休日、年末年始を除く)



090-9380-1422(海野)

18		市民交流センター	プール
2 3	<u>火</u> 水 木	*年始のお休み* 1日~3日 (プールは4日)まで休	
- 4	金	字成31年2月分先着子約開始 月分抽選中 位 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可	
5	土	分	
7	日月	抽	*
8	火	- 選 	
9	水	<b></b>	0
10	木	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	*
11	金		
12	土		
14	月		*
15	火	休館日	
16	水	Managed dispersion of the second of the seco	0
17	木	1月21日(月)9:30~11:30	<b>◎</b>
18	金	1月21日(月)9:30~11:30 利用者懇談会	
19	土		
20	日月	3 月分抽選結果発表	**
22	火	业 1月24日(木)10:00∼11:30	
23	水	選 おやこのひろば 確	0
24	木	確	*
25	金	<b>上</b>	
26	占	J A Ulesyo	
27	月月	受	*
29	火	1月30日(水)19:00~20:30	
30	水	商工会パワーを活用しよう!	0
31	木		*

市民交流センター information

\*開館時間\*

平日、土 9:00~21:00(受付は20:00まで) ※屋内温水プールの入場は20:00まで 日曜日 9:00~18:00(受付は17:30まで) ※屋内温水プールの入場は17:30まで

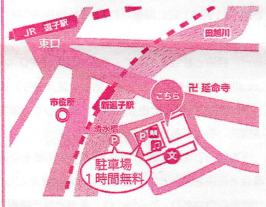
\*休館日\*

第1・3火曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館) 年末年始(12月29日~翌年1月3日)

### access

- \*京浜急行「新逗子」駅より徒歩2分
- \*JR [逗子] 駅より徒歩 5 分

(施設内駐車場は台数に限りがありますので、 公共交通機関をご利用ください。)



〒249-0006

神奈川県逗子市逗子4-2-11

TEL: 046-872-3001 Fax: 046-872-3003

Eメール: ac-center@zushi-psc.org

ホームページ:

www.city.zushi.kanagawa.jp/kouryu/

屋内温水プール

TEL - FAX : 046-872-3004

★ プーチカ 13:00~終了時間変動あり 完泳2コース



水中運動教室 10:00~11:30 完泳2コース 逗子小クラブ 15:00~16:00 完泳2コース